



《こども版》 としょかんだより No. 309

2010年

3月号

# わくわく本だな

富山市立図書館

## 今月のおすすめ



★ = 1・2年  
★★ = 3・4年  
★★★ = 5・6年

—あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします—

「ホーホー！きれいだな」ティム・ホプグッド／作 徳間書店



「いつもねている<sup>ひるま</sup>昼間ってどんなふうなのかな。みてみたいな」とミミズクのこは、かんがえました。そこで、よるにねて、朝、おひさまがのぼるころにめをさしました。おひさまの<sup>きいろ</sup>黄色、はっぱの<sup>みどりいろ</sup>緑色、七色の<sup>にじ</sup>虹など昼間は、きれいな色であふれていました。

「とっておきの詩」★ 村上 しいこ／作 PHP研究所



冬休みに「詩」を作る<sup>しゅくだい</sup>宿題が出ました。休みもあと3日。1こも「詩」をかいていないつよしは、かあちゃんとヒント<sup>さが</sup>探しに出かけましたがいい詩がうかびません。休み<sup>さいご</sup>最後の日、くもり空を見上げたたん、ひらめきました。しかし、クラスの文集にのったつよしの「詩」は、みさきちゃんの「詩」とそっくりでした。

「なぞなぞうさぎのふしぎなとびら」★★

やえがし なおこ／作 岩崎書店

女の子は、学校の帰り道、しなの木の太い幹<sup>みき</sup>に小さな青いとびらを見つけました。あけてみると、中には、茶色いチョコキを着たなぞなぞのすきなうさぎが住んでいました。うさぎのなぞなぞとけるかな？



# あたらしくはいった本

## えほん

「ちびフクロウのぼうけん」 ノーラー・スロイエギン／文  
福音館書店



トウヒの木にフクロウの親子おやこが住んでいます。冬のある朝、ねる時間なのにねむくないちびは、雪の上にぴよんぴよんと動くものを見つけて、こっそり木からおりてしまいました。フクロウの子は、うさぎのように飛び跳ねたりできないことや、クマのように大きな手や足のないことが悲しくなります。でも、心配して探しにきたかあさんに、上手じょうずに「とぶこと」を教わりました。

## ものがたい

「楽しいスケート遠足」 ★★★

ヒルダ・ファン・ストックム／作 福音館書店



真冬のオランダが舞台。エベルトを含めた 16 人の子どもたちは、担任の先生から、一日がかりのスケート遠足があると聞き大喜び。

金曜日の朝、先生と子どもたちは、凍りついた 30 キロ以上の道のりをスネークの町めざして出発しました。途中、エベルトが魚釣り用の穴に落ちたり、教会探検で行方不明になったり、さまざまな事件を引き起こしながら、スケート遠足は続きます。



## おしえて、世界のおはなし ケニア



首都ナイロビは東アフリカの中心地。赤道せきどう上にあるケニアは、1600 メートルの高地にあるため、気候もさわやかです。中央部にケニア山国立公園さんこくりつこうえんがあり、ケープバッファローなどの野生動物も多くみられ、少数民族マサイ族も住んでいます。

「エンザロ村のかまど」 さくま ゆみこ／作 福音館書店

「なぜどうしてもものがたり」 パメラ・コーラ／作 岩波書店

「ぼくのだいすきなケニアの村」 ケリー・クネイン／文 BL出版

「ハンダのびっくりプレゼント」 アイリーン・ブラウン／作 光村教育図書

「HIV エイズとともに生きる子たち」 山本 敏晴／作・文 小学館



## ものがたり

「<sup>そうま</sup>想魔のいる街」★★

たから しげる／作 あかね書房



夏休み、むしゃくしゃした有市は、自転車にとびのって坂道を一直線に下り、車道へ飛び出しました。ブレーキの音と共に、空中にほうりだされた有市が気づいたのは、闇の中でした。そこで“<sup>そうま</sup>想魔”と名のるなぞの男から「ここは、君がつくったあるはずのない世界」だと告げられます。



「時間割のむこうがわ」★★★

小浜 ユリ／作 ポプラ社

夏美は、クラスの女の子たちから無視され、仲よしだった麻里ちゃんからもいじわるをされます。ある晩、夢の中で麻里ちゃんのランドセルから宿題のプリントをこっそり抜きました。すると次の日、ほんとうにプリントがなくなっていました。

## ちしきの本

「<sup>につぼんりょく</sup>世界にはばたく日本力」こどもくらぶ／編さん ほるぷ出版



日本の技術のすごさを紹介した本です。製造業の中から、世界が注目する金属加工技術でのパラボラアンテナ、ロボット技術での世界初の人型ロボット、木工技術でのピアノづくりなどが紹介されています。また、そのものづくりの技術がみとめられ、世界で活躍している日本人についても書かれています。



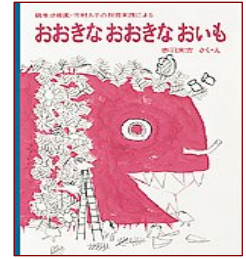
「Q & A 日本<sup>ぶどうじてん</sup>の武道事典」②用具をつかわない現代武道を調べよう！  
ベースボール・マガジン社／編

武道は、日本に古くから伝わる武術です。用具を使わないで行う現代武道には、柔道、相撲、空手などがあります。この本には、技の名称やかんたんなルールが載っています。

# 名作をよもう！ 今月の1さつ

「 おおきなおおきなおいも 」

赤羽 末吉／作 福音館書店



今日は、幼稚園ようちえんのいもほり遠足です。ところが、雨がふったので、中止になりました。遠足が一週間のびたあいだに、おいもが大きくなり待まっていてくれると思いながら、みんなでおいもの絵をかきました。紙をつないでつないでかいた大きなおいもの絵。さあどうやってほりだすのか、みんなの想像そうぞうがどんどんふくらみます。



## とやまし あ・れ・こ・れ

うきた けじゅうたく  
浮田家住宅

富山市太田南町にある浮田家は、元禄六年、加賀藩より奥山廻役を命じられました。

現在の浮田家は、文政11年、周囲を堀と塀へいでめぐらした広大な敷地に、主屋おもや、土蔵どぞう、表門おもてもんを配置した建築です。江戸時代中期の豪農家ごうのうみんかの建築様式では、県内唯一の建造物です。



昭和54年には主屋、土蔵、表門が国指定重要文化財に指定されました。

富山市立図書館のホームページでも

「わくわく本だな」を見ることができます。



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272